



第4回自然体験親子キャンプ

参加者 総勢76名!

2017年7月1日(土)～2日(日)に千葉県立東金青年の家にて2017年度IYEOチャレンジ・ファンド助成事業「第4回自然体験親子キャンプ」(主催:自然体験親子キャンプ実行委員会)を開催しました。参加者は総勢76名(参加家族21組53名、実行委員・ボランティアリーダー23名)でした。

4回目の開催となる今年度はこれまでの「ホーム」茨城県を離れ、千葉県東金市で初開催。季節も時折冬の訪れを感じられる秋深まった10月ではなく、セミも鳴き始める暑い7月ということで「今年の夏を先取り!」企画として実施しました。

みんなで作るキャンプ

夏開催となったことで準備期間に多少の不安はあったものの、昨年同様「みんなで作るキャンプ」を大テーマに設定し、さらに実行委員会でのアイデアと過去実施した3度のフィードバックをふまえて、スケジュールとしては比較的自由度の高いものの、社会教育事業に相応しい参加者主体の企画・運営を行いました。

キャンプの活動グループ単位である「村」対抗の食材争奪クイズラリーを経て、食材を自由に使った夕食(野外炊事)のほか、キャンプファイヤー、テント設営(テント泊)等、日常生活とは異なる様々な体験を通して親子の絆をより深める機会となりました。普段あまり関わることのない大人(ボランティアリーダー)と子どもの交流、あるいは親世代と大学生・高校生との交流はお互いに新鮮な経験となり、大自然の中で野外活動の楽しさを満喫した二日間となりました。

家庭とはまた違ったお互いの姿を見て

都会での生活ではなかなか触れることのない深い自然を体験し、親子で参加しお互いに協力し、感謝をきちんと言葉にし、学ぶ合うことで家とはまた違ったお互いの姿が見えました。

初日の昼間は多少雨に見舞われたものの、幸い夕方以降は真夏のような晴天に恵まれました。一面に広がる大自然や普段接する機会が少ない大人との関わりを通じて、子どもたちにも大きな変化があったように感じています。

